

白布ヶ丘だより

5月

…学校と家庭・地域の架け橋…

発行 栃木県立真岡高等学校

〒321-4331 栃木県真岡市白布ヶ丘24番地1
TEL 0285-82-3413 FAX 0285-82-2913創立記念式・講演会
(野澤 亘伸 氏)

4月20日(金)、創立119年目を迎える本校の創立記念式と記念講演会を実施しました。

軽部幸治校長から、まず、本校の歴史について、明治33年、西暦1900年に「栃木県第三中学校」として開校したことや、学校用地は、当時の真岡町が住民22名から買収し、それを栃木県に寄付したこと、建築に要した経費のうちの半分は地域の人々からの寄付であったことなど、本校が地域の人々の教育に対する熱い要望により設置されたことが紹介されました。次に、国指定の「有形文化財」として登録されている旧校舎本館(「記念館」)の平成27年度の耐震改修工事、平成28年度の校庭の大改修工事(サッカー場全面と野球場外野部分の人工芝化、陸上のトラックの高速ウレタン舗装)は、大塚実氏(榊大塚商会の創業者)からの全額寄付によるものであること、野澤一郎氏((株)バコレーション創業者)の意志による「野澤一郎育英会」の創設とその功績にふれ、本校の先輩から、我々が学ぶものはたくさんあるが、特に「苦労が人を育てる、苦労なくして人は育たない」ということを、今日の創立記念日を機会に、改めて肝に銘じてほしいと話されました。さらに、「絆」について、真高は、「諸君の未来と可能性を信じて常に諸君と向き合おうとする先生方」と「生徒」、または、「先輩」と「後輩」といった縦の糸と、ともに勉強、部活動、生徒会活動等に励む生徒同士という横の糸で、見事に成り立っている。縦糸をさらに伸ばすと、本校の偉大な先輩諸氏に繋がっており、常に温かい励ましと御支援をいただいている。生徒諸君には、縦の糸を下へと伸ばし、今後永く後輩と繋がってもらいたい、生徒諸君が自らの夢や希望を膨らませ、それを「志」として高め、本校の伝統に、新しい風を吹き込もうとする気概を持ってほしいと述べられました。

校長式辞に続き、吹奏楽部の伴奏で校歌が斉唱され、力強い生徒の歌声が講堂に響きました。

記念式の後、本校同窓生の野澤亘伸(のぞわひろのぶ)氏より「フリーカメラマン25年間で見えてきたこと」と題しての講演がありました。野澤氏は、昭和61年度に本校を卒業し、その後、上智大学法学部、日本写真芸術専門学校報道芸術科を卒業されました。卒業後は「FLASH」専属カメラマンとして仕事を始められ、その後芸能やスポーツ、事件や災害などの作品や、海外の取材を通して様々なジャンルの写真

を發表してきました。体育科の川上教諭と同級生だったということや、スポーツ選手やタレントの写真撮影の話題で生徒たちは一気に引き込まれていきました。一方、アフリカのレントやブルキナファソ、ソマリアなどで撮影された貴重な写真を見せていただき、発展途上国の現状を体験を交えて伝えていただきました。生徒たちは、捨てられた戦車の上で遊ぶ子どもたちの写真やゴミの山の中で生活している人たちの写真から訴えかけてくる強いメッセージを感じ取ったようです。



〈生きるため泥水をくむ少年〉

野澤先輩は、1995年の地下鉄サリン事件の被害者でもあり、その現場でカメラマンでありながら写真を撮れなかった悔しさがその後の活動に大きな影響を及ぼしていると話されました。その教訓から、東日本大震災のときは現地に足を運び、ためらいもある中、悲惨な現状にレンズを向けることができたそうです。人々に伝える写真を撮る、プロカメラマンとしての原動力となっているようです。

最後に、カメラマンとしての経験を踏まえ、「あきらめないことが大切である」、「知識だけではなく経験によって得られるものが大切である」、「自分の弱みを知り、そのうえで生き残る術を考えることで弱点が強みに変わる」、「50歳から全盛期が始まる人生を!」というメッセージを伝えていただきました。どのエピソードも非常に印象に残るものでした。

PTA総会開催

今年度は授業参観と組み合わせて4月24日(火)にPTA総会が開催されました。

平成29年度の行事と決算の報告後、平成30年度の行事・予算などが承認されました。役員改選では、富山英幸会長が再任されました。



＜新役員あいさつ＞

新執行部は以下の方々です。(敬称略)
 よろしくお願ひいたします。

	氏名	支部名
会長	富山 英幸	再任 大内
副会長	川口 真一郎	再任 真岡
〃	松本 弘行	再任 真岡東
〃	田尻 正喜	再任 真岡
〃	入野 克則	新任 芳賀
〃	樋口 貴則	新任 真岡
監事	笠原 正美	新任 真岡
〃	小堀 真洋	新任 茂木
〃	國井 功	新任 市貝
書記	梅野 聡	新任 益子
会計	入江 一守	新任 真岡

※今年度の出席率は約46% (昨年度42%)
 でした。PTA総会は保護者の皆様と直接お目
 にかかってお話しできる数少ない機会の一つで
 す。駐車場が狭く、ご迷惑をおかけしますが、
 より多くの皆様にご出席いただけますようお願
 ひいたします。

部活動加入状況 —文武両道を目指して—

4月11日(水)、1年生対象に部や同好会が
 それぞれ趣向を凝らしたPRを行う部活動説明
 会がありました。4月12日(木)放課後の部活
 動加入集会で届出が出され、4月16日(月)に
 部活動加入調査が行われました。今年度の加入
 率は下の表の通りです。

部活動加入率(%)

	1年	2年	3年	全体
運動部	70.5	61.5	55.1	62.4
文化部	12.5	13.5	21.2	15.7
同好会	6.5	7.0	7.1	6.9
合計	89.5	82.0	83.3	84.9

今年度の加入率は全体で84.9% (昨年85.6%)
 であり、例年同様高い加入率となっています。
 運動部への加入率も昨年同様、全体で6割を越
 え、特に、1年生の加入率の高さが目立ちます。

部活動ごとに見ると、部員数が最多となつた
 のはサッカー部で131名、続いて野球部が44名、
 バドミントン部が36名、バスケットボール部が
 25名、陸上競技部が23名となりました。文化部
 では、吹奏楽部が最多30名で、続いて天文部が

14名です。同好会では数学研究同好会が最多で
 14名となっています。

現在、すでに関東大会予選等の各種大会が行
 われて、5月12日(土)には県高校総体の開
 会式が行われました。5月21日現在、空手道
 部、陸上競技部の関東大会出場が決定してい
 ます。応援よろしくお願ひします。真高健児の雄
 々しさが、全県下に響き渡ることを期待してい
 ます。

5月・6月の行事予定

＜5月＞

- 22日(火) 中間テスト(～24日)
日本学生支援機構予約奨学生説明会(3年)
- 24日(木) 春季生徒会リーダー研修会
- 25日(金) スタディーサプリ(1年)
進学指導会(3年)
- 26日(土) 土曜開放
- 28日(月) 教育実習開始
面接強化期間(～6/8)
- 29日(火) 第57回校内体育大会
- 30日(水) 校内体育大会予備日
平日課外

＜6月＞

- 1日(金) 上着なし登校許可
生徒会立会演説会・選挙 学習実
 態調査 進研マーク模試(3年)
 第2回PTA理事会
- 2日(土) サタデーセミナー(1, 2年)
進研マーク模試(3年) 土曜開放
- 3日(日) 英検
- 5日(火) 腎臓検診(再回収)
- 6日(水) 内科検診 ライトダウンデー
- 7日(木) 第2回校内模試(3年～8日)
第1回学力テスト(1・2年)
- 8日(金) 進学資料読書会(LHR)
実習生による進学座談会
 栃木県高P連総会
- 9日(土) 土曜開放
- 11日(月) 海外研修オリエンテーション③
- 13日(水) 特別講演会
内科検診
- 14日(木) 第2回進路希望調査
- 15日(金) 県民の日・服装指導
- 16日(土) 土曜開放
- 17日(日) 第53回真高吹奏楽部定期演奏会
(於 真岡市民会館)
- 20日(水) 内科検診・平日課外
- 21日(木) 海外研修最終オリエンテーション
ライトダウンデー(夏至)
- 22日(金) 進学講演会(3年)
- 23日(土) 土曜開放
- 26日(火) 期末試験(～28日)
PTA支部総会(茂木、中村)
- 27日(水) PTA支部総会(益子、真岡)
- 28日(木) PTA支部総会(大内、山前、真岡西、上三川、宇都宮)
- 29日(金) 進研模試(3年)
PTA支部総会(市貝、芳賀、長沼、久下田、
 物部、真岡東)
- 30日(土) 進研模試(3年)
進研学力(1, 2年)